

氏名	金 重 惠美子		
学位の種類	医 学 博 士		
学位授与番号	乙 第 1352 号		
学位授与の日付	昭和58年3月31日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者（学位規則第5条第2項該当）		
学位論文題目	妊娠時の鉄代謝に関する研究		
論文審査委員	教授 粟井通泰	教授 産賀敏彦	教授 木村郁郎

### 学位論文内容の要旨

妊娠時の貯蔵鉄の動態を血清フェリチンを測定することにより検討した。

妊娠初期には非妊時に比べて貯蔵鉄量は増加するが、妊娠中期以降激減し、妊娠後期には枯渇していた。一方臍帯血の血清フェリチン値は、母体の血清フェリチン値に比べると約10倍高値であったが、分娩時母体血と臍帯血の血清フェリチン値には、有意な正の相関があり、母体の貯蔵鉄量の低下が胎児に影響を与える可能性が示唆された。

そこで母体に iron supplement を行ないその効果を検討したところ、iron supplement は母体の貯蔵鉄量の減少、すなわち潜在性鉄欠乏を予防治療でき、さらに胎児の貯蔵鉄量も増加させることがわかった。

以上より、妊娠中期以後母体は潜在性鉄欠乏に陥っており、妊娠後期には貯蔵鉄は枯渇するので、母子保健上、貯蔵鉄の激減し始める妊娠20週頃より iron supplement を行なうことが意義あると思われる。

### 論文審査の結果の要旨

本研究は母体の血清フェリチンの測定が妊娠時の母体並びに胎児の貯蔵鉄の状態を知る上で重要な指表となることを明らかにし、次で妊娠時の潜在性鉄欠乏とこれに鉄を与えた場合の母児に及ぼす効果を詳細に調べたものである。これらの知見は臨床鉄代謝領域に重要な知見を与えたものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。